

(お知らせ)



平成26年4月24日

リサイクル燃料貯蔵株式会社

青森県原子力安全対策検証委員会報告を受けた 県の確認・要請に対する対応状況の報告について

平成23年年11月21日、青森県原子力安全対策検証委員会報告を踏まえ青森県知事より当社へ安全対策に対しご要請があった「県内原子力事業者間による連携強化」並びに「訓練の充実・強化」の2つの事項に関し、同年12月1日に当社としての対応をご報告し、その後の対応状況については、各年度末を節目とし、毎年4月に報告しております。

この度、平成25年度の対応状況について、本日青森県へ、添付のとおりご報告いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、青森県からの要請事項について取り組むとともに、地域の方々から安全・安心な施設とご認識いただけるよう、引き続き、今後とも最善の努力をもって事業を推進していく所存です。

以 上

添付：青森県原子力安全対策検証委員会報告を受けた県の確認・要請に対する対応状況について（平成26年3月末現在）

(添付)

青森県原子力安全対策検証委員会報告を受けた
県の確認・要請に対する対応状況について
(平成 26 年 3 月末現在)

平成 26 年 4 月

リサイクル燃料貯蔵株式会社

目 次

1. はじめに	1
2. 対応状況	1
(1) 県内原子力事業者間による連携強化	
(2) 訓練の充実・強化	
3. 終わりに	2
4. 添付資料	3
・「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」における活動内容 (平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)	

1. はじめに

平成 23 年 11 月 21 日、青森県原子力安全対策検証委員会報告を踏まえ青森県知事より当社へ安全対策に対しご要請があった「県内原子力事業者間による連携強化」並びに「訓練の充実・強化」の 2 つの事項に関し、同年 12 月 1 日に当社としての対応をご報告いたしました。更に、平成 25 年 4 月 26 日にその後の対応状況（平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月）をとりまとめ、報告しております。

この度、この報告以降から平成 26 年 3 月までの取り組み状況について、とりまとめましたのでご報告致します。

当社は、青森県からの要請事項について取り組むとともに、地域の方々から安全・安心な施設とご認識いただけるよう、今後とも最善の努力をもって事業を推進していく所存です。

2. 対応状況

(1) 県内原子力事業者間による連携強化

当社は、これまでに、平成 23 年 12 月 9 日に締結した「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」に基づく「原子力安全推進協議会」および「原子力安全推進作業会」を以下のとおり開催し、青森県内における原子力災害への対応能力向上のための活動などに係る相互協力を行っております。

- ・原子力安全推進協議会：平成 25 年 10 月 15 日、平成 26 年 3 月 24 日
- ・原子力安全推進作業会：平成 25 年 8 月 1 日、9 月 17 日、12 月 25 日、平成 26 年 1 月 30 日、3 月 17 日

上記会議に基づく具体的な活動については、以下のとおり実施しております。（詳細については添付資料参照）

<平常時における安全管理等に係る協力活動>

- ①東京電力株による「福島第一原子力発電所における事故概要と事故から得られる教訓及び対策」の県内事業者向けの報告会への参加
(平成 25 年 4 月 9 日)
- ②日本原燃株による防災講演会「パニック人間行動学～緊急時の人間行動を理解して、災害対応のあり方を考える～」への参加（平成 25 年 9 月 3 日）
- ③電源開発株による安全文化講演会「元気で安全な職場作りとコミュニケーション “力” アップーこころの筋肉運動のすすめー」への参加
(平成 25 年 10 月 2 日)
- ④当社における現場視察（平成 25 年 11 月 23 日）

⑤東京電力(株)による人権啓発研修への参加（平成 25 年 12 月 4 日）

⑥新規制基準の対応状況に関する情報共有

⑦各事業所における不適合情報に関する情報共有

⑧原子力事業者防災業務計画の見直し等に関する情報共有

<訓練等による原子力災害への対応能力向上のための協力活動>

①東北電力(株)東通原子力発電所における平成 25 年度原子力防災訓練に併せて、青森県内 5 事業者が参加する訓練を実施（平成 25 年 11 月 23 日）

②日本原燃(株)における 4 施設の同時発災を想定した訓練の視察（平成 26 年 3 月 4 日）

③東北電力(株)・日本原燃(株)における原子力防災訓練に関する実施内容および改善事項等の情報共有

④各社の原子力防災訓練等の概要および改善事項等の情報共有

県内原子力事業者間による連携強化の活動内容は上記の通りであり、平成 26 年度以降も引き続き、「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」に基づく活動を通して、更なる安全性や技術力向上と原子力災害への対応能力向上に向け取り組んでまいります。

（2）訓練の充実・強化

当社は、上記「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」における活動での、東北電力株式会社および日本原燃株式会社の原子力防災訓練の視察や実施結果・改善事項の情報交換を踏まえ、万が一有事が発生した際でも確実な対応ができるよう、対応体制や訓練内容の検討を進めており、新規制基準への適合確認となる事業変更許可申請の審査状況を踏まえながら計画・実施していく予定です。

3. 終わりに

平成 23 年 12 月の「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」の締結以降、「県内事業者間による連携強化」に関する活動を行ってきました。平成 26 年度以降も引き続き、「同協定」に基づく活動を通して、更なる安全性や技術力向上と原子力災害への対応能力向上に取り組んでまいります。

また、引き続き、青森県からの要請事項に基づく「訓練の充実・強化」や、新規制基準の適合性審査を踏まえた安全性の見直し・評価を行うことにより、リサイクル燃料備蓄センターの更なる安全性向上に取り組むとともに、品質保証体制の更なる

強化を図りつつ、地域の方々から安全・安心な施設とご認識いただけるよう情報公開に努め、今後とも最善の努力をもって事業を推進していく所存です。

4. 添付資料

- ・「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」における活動内容
(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

以 上

「青森県内原子力事業者間安全推進協力協定」における活動内容

(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

活動項目	活動内容	備考
<p>平常時における安全管理等に係る協力活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電力(株)による「福島第一原子力発電所における事故概要と事故から得られる教訓及び対策」の県内事業者向けの報告会への参加 (4/9) ・日本原燃(株)による防災講演会「パニック人間行動学～緊急時の人間行動を理解して、災害対応のあり方を考える～」への参加 (9/3) ・電源開発(株)による安全文化講演会「元気で安全な職場作りとコミュニケーション“力”アップーこころの筋肉運動のすすめー」への参加 (10/2) ・当社における現場視察 (11/23) ・東京電力(株)による人権啓発研修への参加 (12/4) ・新規制基準の対応状況に関する情報共有 ・各事業所における不適合情報に関する情報共有 ・原子力事業者防災業務計画の見直し等に関する情報共有 	<p>次年度以降も継続実施</p>
<p>訓練等による原子力災害への対応能力向上のための協力活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東北電力(株)東通原子力発電所における平成 25 年度原子力防災訓練に併せて、青森県内 5 事業者が参加する訓練を実施 (11/23) ・日本原燃(株)における 4 施設の同時発災を想定した訓練の視察 (3/4) ・東北電力(株)・日本原燃(株)における原子力防災訓練に関する実施内容および改善事項等の情報共有 ・各社の原子力防災訓練等の概要および改善事項等の情報共有 	<p>次年度以降も継続実施</p>
<p>とりまとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度の活動計画を作成。 	<p>本計画に基づき平成 26 年度の活動を実施</p>